

# いちばん星

第24号  
星の郷

発行日 平成26年8月1日

発行 社会福祉法人富士宮福祉会  
特別養護老人ホーム星の郷  
〒418-0035 富士宮市星山字向原1058  
TEL0544-23-3302 FAX0544-24-9564  
ホームページ  
<http://www.hoshi-no-sato.co.jp>



くりたいんぼ  
材料  
白玉粉 150g  
片栗粉 150g  
さとう 30g  
栗 120g  
作り方  
1. あんこを8等分し、栗を包む。  
2. 白玉粉をがねでこき、さとうをのりこらにまぜる。  
3. レンジで加熱、2分加熱して解凍 → 3〜3回。  
4. 片栗粉の上に出し、滑らす。  
5. 生地をのびして、あんこを包む。



栗大福

小麦まんじゅう



蒸しパン



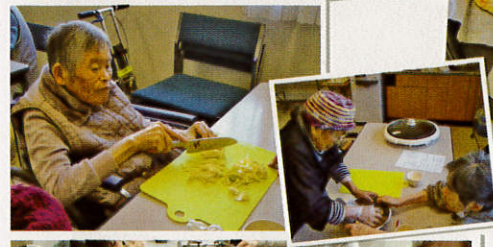
お好み焼き



ピザ

サンドウィッチ

お料理クラブ





# AB ユニット

## 湧玉 宝永



「おやつレク 桜もち」  
 ABフロアでは、毎月第2水曜日におやつレクをおこなっています。5月は、今の季節を感じて頂きたく「桜もち」作りをおこないました。

作業を3つのグループに分け入所者様全員に手伝って頂きました。普段あまりレクリエーションに参加されない入所者様も泡立て器やボールを持って頂くと笑顔で粉を混ぜ

てくださったり、男性入所者様はフライ返しを持って上手に生地をひっくり返してくださったりと普通目にはない光景を目にすることができました。

自分で作った桜もちをおいしいとおかわりしたり、笑顔で召し上がっていらつしやいました。



ABフロアでは、5月・6月に誕生日を迎える百歳になられる入所者様が2名いらつしやるので来月はお祝いということで紅白まんじゅうを作ることを予定しています。

これからも入所者様の希望にそったおやつレクができるよう意見を聞いていきたいと思ひます。



# 養

## 「青空の下でバーベキュー」



五月も後半になり、入所者様にとって、一年で最も過ごし易い時期になってきました。陽気が良いと、外に出て食事を楽しむのも良いものです。

CDフロアでは、五月二十日にバーベキューを行いました。当日の朝、参加される皆様に開催のお知らせをした所、「いつ外に出るんだい?」「何時から食べられる?」等々、朝から

待ち遠しくたまらない様子でした。お昼になり、準備も出来ると、皆様を外へお誘いし、全員集まった所でバーベキュー開始です。

職員と一緒に焼いて下さる入所者様がいたり、焼き上がると「私、玉葱!新玉葱が本当に美味しいよ。」「私は肉!肉大好き!」と食べる事に夢中になっている方、皆それぞれ喜んで頂けたようです。特に嬉しかったのは、「もうお腹一杯で食べれないよ。」「満足そうな顔が沢山見られた事です。」



# CD ユニット

## 貴船 木ノ花



# BF

富士

浅間

## ユニット

が、参加された入所者様のお顔が、行く時以上に清々しく見えた気が致します。

園内で皆様全員で記念撮影をして帰りの途につきました。皆様とても喜ばれていたのでもた機会を設けて散策して頂きたいと思っております。

5月11日(日)、青空食事を開催致しました。毎年多くのご家族が参加されるイベントですが、今年は母の日に合わせたこともあり、より多くのご家族が参加くださり、皆様もとても喜ばれておりました。青空の下、ご家族に囲まれて食べるちらし寿司はいつも以上に美味しかったです。

午後からは引き続き家族交流会を行い、職員一人一人の自己紹介をはじめ、これから一年間担当として、入所者様の生活を支えて行けるように頑張つて参りますという、会話もあちらこちらから聞こえてきました。



「花見散策・青空食事会」

4月17日、岩本山に花見散策に出かけて来ました。桜の見頃を過ぎてしまった事もあり桜の花見とはなりませんでしたが、公園内に咲く花木を散策しながら見て楽しませていただきました。お天気も良く「青空の下でリフレッシュする事が出来た」と参加された入所者様が話されており、やはり外の空気にふれ景色を楽しみおといつたことは大切だと職員も改めて感じました。短かい時間での散策となりました

これからもうつぎよろしくお願致します。



# 特

## 「青空食事会」

早くも夏の気配が感じられるほどに陽差しが眩しさを増してきた5月の23日、GHフロアでは広いテラスにテーブルと椅子を用意して青空の下で入所者の皆様に昼食を召し上がって頂きました。毎年恒例の青空食事会です。

当日は快晴。5月とはいえ直射日光の下では暑かったたので日陰にテーブルと椅子を並べました。新緑が目清清々しく、時折涼しい風が心地良く吹いて来ます。いつもの室内とは違った解放感に入所者の皆様の顔も輝いていました。普段はあまり笑顔を見せて下さらないS様も「ねえ！今から何が始まるだい？」とワクワク顔。

「今日は天気が良いからここでお弁当を食べましょうね」と声をかけると「そうかい！ワッハッハ」と大きな声を響かせて笑って下さいました。

歌と体操で体をほぐすと、今日の為特別にお弁当箱に入れられたお昼御飯が配られます。「いただきます」や「ぱり外で食べる」といつもよりおいしいねえ「気持ちがいいよ」始めは外に出ることを少し面倒がっておられたM様も「ニコニコ」とも良い笑顔で召し上がっておられました。

「うちそつさま」おいしかったよ！皆様いつもより箸が早く進んだようで、あつという間に完食された方もたくさん。今年の青空食事会も皆様に喜んで頂けたようです。



# GH

朝霧

白糸

## ユニット



# 星の郷 デイサービス



柏餅作り



さくらもち



水ギョーザ



カレーピラフ



甘酒作り

三月

ひな祭りとして、甘酒作りを行いました。この月は男性利用者様が頑張ってください、積極的に鍋の甘酒を焦がさないようにかき混ぜ、出来上がった物を分ける所まで手伝ってくださいました。皆さん終始笑顔でおいしく頂きました。別の日では、カレーピラフをお昼ご飯として作りました。米とき、野菜切りを利用者様にお願いしました。包丁を持つと慣れたように素早く切って下さり、お昼に間に合うように作る事が出来ました。今回初めてカレーピラフに挑戦し、皆さん出来栄えに満足されていたようでした。

四月

桜餅を作りました。ホットプレートに生地を広げ、ひっくり返す作業を一人一枚ずつ行って頂きました。上手く薄く伸ばせたら方と、伸ばすのに力が入り厚くなってしまう方もいましたが、自分の作った物を皆さん笑顔で「おいしいね。」「家に持って帰りたいね」とお話しされながら食べておられました。

五月

柏餅を作りました。「昔はよく作ったものだよ」と、お話ししながら生地をこねられておりました。お餅にあんこを包むと大きさまざまな物が出来、「あんたのは大きいね」「小さいね」と言った声や笑い声が飛び交ってありました。柏の葉に包むと、柏の葉の良い香りが漂い季節を感じて頂けたようです。出来るまで時間はかかりましたが、食べるとなるとあつというまで、「あんなに時間がかかったのにね」と大笑いされておりました。又、入浴の時には、菖蒲湯に入ってもらいました。

十二日には水餃子作りを行いました。野菜を切る事はやった事ある利用者様も餃子の皮に具を包むとなると初めての方も多く、四苦八苦されていたようですが、出来栄えや味は良かったようで、「売っているのよりおいしいね」と皆さん笑顔が見られ満足されていたようです。

# 握り寿司で新年会



年が明けた一月二十四日、いちばん星では、握り寿司で新年会を行いました。当日は、カウンターをお寿司屋さん風に飾り付け、そこにまぐろやまちはまち、えびなどのネタがその場で握られて並んでいくと、利用者様その光景を目の前に自然と笑顔がこぼれ、「久しぶりに食べるよ!」「昔は、近くのお寿司屋さんに行っていたけど、今はなかなか行けないから嬉しいよ。」などの言葉が聞かれました。普段は小食の利用者様も、この時はやはり次々にお寿司を口に運び、それぞれのテーブルではお寿司にまつわる昔の話に花が咲いていました。

## デイサービスセンター いちばん星



も女性も協力し合いながら、笑顔の絶える事のない楽しい時間を過ごす事ができました。

桜も散り、少しずつ暖かさが感じられるようになった四月十四日・十八日、皆で作りながら楽しく食べて頂きたいと、お好み焼きパーティを開催しました。利用者様に、生地を作る担当、野菜の下ごしらえの担当とそれぞれ別れて頂きました。生地をより滑らかにするためにどうしたらよいか、昔はこうして作った等色々話でもりあがりました。下ごしらえが終わるといよいよホットプレートで仕上げです。皆様それぞれに焼き方のこだわりなどがあり、同じテーブルの方々と説明しながら笑顔で焼いて下さいました。出来あがったお好み焼きを食べながら、「昔からお好み焼きが好きだったから嬉しいよ!」「焼き具合もちょうど良くて本当においしいね!」などの声が聞かれました。男性



# お好み焼きパーティ

# 地域型支援センター星の郷

あたたかい 心あふれる  
大宮西地区 を目指して

地域型支援センター星の郷の職員として2年目を迎え、地域で互いに助け合い、様々な地域課題に取り組んでいくことの大切さを再認識しています。

富士宮市は、住み慣れた地域で、住民がお互い手を携え、地域に根差した助け合いや支え合いにより、その人らしい安心で充実した生活が送れるような地域社会を実現する取り組みを進めています。お隣近所同士が助け合い、皆様が幸せに暮らしていけるよう、市の委託を受けた地域型支援センターとして市の取り組みの一端を担うべく努力して参ります。今後とも皆様がたのお力添えを賜りますよう、宜しくお願い致します。

地域の公民館・区民館・寄り合い処にて「介護予防教室」を開催させて頂き、各地域の皆様に参加して頂いております。

福祉に関するご相談全般に応じております。お気軽にご相談下さい。

地域型支援センター星の郷  
☎ 23-3302



# 居宅介護支援事業所 星の郷

私達、居宅介護支援専門員は、高齢の方々・障害をお持ちの方々に住み慣れた地域で、快適で安心した生活を送って頂けるよう、一人ひとりの利用者様に合わせたプランを作成しサービスの調整を行ってまいります。

平成13年の秋に開所して以来、皆様に支えて頂きながら今日に至っています。平成26年6月より体制が変わり2名から4名に増員し対応させて頂いております。利用者様の心身の状況・生活環境等に応じた適切なサービスが提供されるよう、介護保険法・関係法令に基づき、事業者や関係機関との連絡・調整を行ってまいります。今後とも宜しくお願い致します。

主任介護支援専門員 野村 園子  
介護支援専門員 石澤 慶子  
介護支援専門員 小松 美代  
介護支援専門員 遠藤 富美子



# 編集後記

朝晩はまだ涼しいですが、夏ですねー。今年も星の郷ガーデンは、グリーンカーテンに実になるきゅうりやゴーヤ、見て楽しめる朝顔にフウセンカズラを植えました。今年のきゅうりはすごく良く育ちます。きゅうりでも小さな実をつけるワイルドきゅうりは今年初めて育ててみたのですが、少し酸味があり



そのまま食べるより糠漬けやピクルスにするとおいしく頂けました。

他にもお花を色々植えていたものが咲いてきましたので、星の郷ガーデンはにぎやかになってきました。是非、見に来て下さいね。食中毒の発生しやすい季節になってきましたので、十分な手洗いと健康管理には気を付けて下さい。

編集スタッフ一同

平成25年度

## 社会福祉法人 富士宮福祉会 決算報告 貸借対照表

平成26年3月31日現在

■資産の部		■負債の部 (単位：千円)	
科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産	179,588	流動負債	38,330
現金預金	88,023	事業未払金	9,654
事業未収金	91,073	1年以内返済予定借入金	18,740
その他	492	未払費用	341
		預り金	1,850
		賞与引当金	7,745
		固定負債	136,237
		設備資金借入金	131,180
		退職給与引当金	5,057
		負債合計	174,567
固定資産	1,028,344		
基本財産	959,250	■純資産の部	
その他固定資産	69,094	科 目	金 額
建物	39,617	基本金	261,333
構築物	635	国庫補助金等特別積立金	565,578
機械及び装置	5,823	その他の積立金	10,035
車両運搬具	1,004	次期繰越活動収支差額	196,419
器具及び備品	6,671	(うち当期活動収支差額)	(-11,538)
ソフトウェア	252		
退職給与引当資産	5,057		
その他の積立資産	10,035		
資産合計	1,207,932	純資産合計	1,033,365
		負債・純資産計	1,207,932

脚注  
1. 減価償却の累計額 589,177千円  
2. 徴収不能引当金の額 0千円